桃青

「記号/Sign　剣」H2.5 x W28 x D23.5 cm / H2.5 x W31.3 x D26 cm

齋藤　まゆ 個展「記号/Sign」

会期:2025 年 9 月 12 日(金)～ 2025 年 9 月 27 日(土)

桃青京都ギャラリー

〒604-0924 京都市中京区一之舟入町 375 SSS ビル 1 階

開廊時間:11:00－18:00　定休日:日・月

※最終日 16:00 閉廊

桃青京都ギャラリー　〒604-0924　京都市中京区一之舟入町 375　SSS ビル 1 階
Tosei Kyoto Gallery　SSS Bldg. 1F, 375 Ichinofunairicho, Nakagyo-ku, Kyoto, Japan 604-0924
Tel: 075-585-5696 Fax: 075-585-5695　info@gallerytosei.com　www.gallerytosei.com

桃青

プレスリリース

このたび桃青京都ギャラリーでは、金沢を拠点に活動する陶芸家・齋藤まゆの個展「記号 / Sign」を開催いたします。

齋藤まゆは、九谷焼の伝統技法をベースにしながら、素材や用途にとらわれず、造形作品としての陶芸を追求してきました。本展では、“うつわ”の枠を超え、立体・彫刻的な作品も交えながら、「記号 / Sign」というテーマのもとに構成された新作群を発表いたします。テーマに即したアートピースに加え、茶器や酒器などのうつわ作品も展示予定です。

今回の個展タイトル「記号 / Sign」は、それ自身が意味を持つのではなく、それを解釈することによって意味が立ち上がる――という考えに基づいています。言い換えれば、「記号」とは、それ自体ではなく、読み手の感性や解釈によって成立する“意味の媒体”です。

齋藤は本展で、陶芸作品を“焼きもの”としてだけではなく、ひとつの造形物として見てほしいという願いを込めて「記号 / Sign」という言葉を選びました。絵画や彫刻のように、純粋に「人の手によって生まれたかたち」として作品に向き合ったとき、鑑賞者はどのように受け取り、何を見出すのでしょうか。

何かが固定された意味にとどまらず、見る人それぞれの文化的背景、環境、経験によって異なる意味を帯びることや、一つの作品が、見る人によって多様な解釈を生み出すこと。それは現代社会における価値観の多様性や複雑さ、そしてその中にある対話の可能性をも映し出すのかもしれません。

マルセル・デュシャンの《泉》のように、目の前にある造形物に「記号 / Sign」という言葉が与えられたとき、私たちは何を見て、どんな意味を見出すのでしょうか。その答えは、見る人それぞれの中にあります。

作家にとって制作とは、「素材と自分との対話」であり、自分の心と身体を使ってかたちを生み出す行為です。その表出されたかたちが、鑑賞者の内側に響くものであればと願いながら、日々制作に向き合っています。

展示されるのは、大小さまざまな作品群です。どの作品にも優劣をつけず、すべてと誠実に向き合って生み出してきたと作家は語ります。ギャラリー空間にそれらが並ぶことで、作家自身の姿や、ひとりの人間としての像が浮かび上がるような展示になるでしょう。

鑑賞者はそれぞれの作品と一対一で向き合い、何を感じ、どんな意味を見出すのか。齋藤まゆの「記号 / Sign」は、陶というメディアを通して、私たち自身の感受性と想像力を静かに問いかけます。本展が、作品と向き合うことでご自身の内面と対話するような時間となりましたら幸いです。ぜひご高覧賜りますよう、お願い申し上げます。

桃青京都ギャラリー　〒604-0924　京都市中京区一之舟入町 375　SSS ビル 1 階
Tosei Kyoto Gallery　SSS Bldg. 1F, 375 Ichinofunairicho, Nakagyo-ku, Kyoto, Japan 604-0924
Tel: 075-585-5696　Fax: 075-585-5695　info@gallerytosei.com　www.gallerytosei.com

桃青

作家紹介

略歴

東京都生まれ
東京家政大学卒業
石川県九谷焼技術研修所卒業
金沢卯辰山工芸工房修了

活動歴

2014 「陶芸現象」展（茨城県陶芸美術館/茨城）
個展（能美市九谷焼資料館/石川）
「世界とつながる本当の方法」展(岐阜県現代陶芸美術館/岐阜）
2015 第10回 パラミタ陶芸大賞展 大賞受賞（パラミタ陶芸美術館/ 三重）
2016 アートフェア東京 伊勢丹三越ブース
現代作家茶碗特集(日本橋三越/東京）
2017 アートステージシンガポール2017 KASSI TOKYO
「現代の茶陶」展 （茨城県陶芸美術館/茨城）
2018 特別展「現代九谷焼の旗手たち」展（富山市佐藤記念美術館/富山）
第74回 金沢市工芸展 金沢市工芸協会会長奨励賞
2019 明治150年特別展 「若き陶芸家たちの冒険」展（錦窯展示館/石川）
KUTANism 名工選「NEXT九谷」展
第75回 金沢市工芸展 入選(2007,8,10.14.17.)
2020 「チーム九谷展Ⅴ」（柿傳ギャラリー/東京）（2022、2024）
KOGEI Art Fair Kanazawa 2020 online
2021 「タイル考」展（多治見市モザイクタイルミュージアム/岐阜）
笠間陶芸大賞展 審査員特別賞（花里麻理賞）受賞（茨城県陶芸美術館/茨城）
2022 第45回伝統九谷焼工芸展 奨励賞
「北海道陶芸の変遷vol.2 ～現代陶芸の今～」（札幌芸術の森美術館/北海道）
「九谷焼三人展」（寺田美術/東京）
「ぐいのみ展」（ギャラリー数寄/愛知）（2023、2024）
2023 「旬の工芸 技の狂宴」（緑ヶ丘美術館/奈良）
第63回石川の伝統工芸展 入選
個展（桃青京都ギャラリー/京都）
「わんの形 Part3」(galley VOICE/岐阜）
2024 個展（横浜髙島屋/神奈川）
「金沢のクラフト展」（As baku B,クラフトAギャラリー/石川）

桃青京都ギャラリー 〒604-0924 京都市中京区一之舟入町 375 SSS ビル 1 階
Tosei Kyoto Gallery SSS Bldg. 1F, 375 Ichinofunairicho, Nakagyo-ku, Kyoto, Japan 604-0924
Tel: 075-585-5696 Fax: 075-585-5695 info@gallerytosei.com www.gallerytosei.com

「茶碗展」(桃青京都ギャラリー/京都)
「酒器展」(三越日本橋本店/東京)
2025 Group Exhibition「ROD Vol.3」(ROD GALLEY/東京)
「うつわと私～作家と作る新しい暮らし～」(名古屋三越/愛知)
「誘惑するかたち」(galley VOICE/岐阜)

Public collection

金沢卯辰山工芸工房、医療法人社団博友会 金沢西病院、茨城県陶芸美術館、パラミタ陶芸美術館、多治見市モザイクタイルミュージアム、九谷焼美術館・五彩館、緑ヶ丘美術館

ぜひ、貴誌・貴社にてご紹介いただけますと幸甚に存じます。
掲載用、写真の貸出などご質問がございましたら下記までご連絡頂けますと幸いです。

桃青京都ギャラリー
担当: 松井百子
〒604-0924 京都市中京区一之船入町 375 SSS ビル 1 階
asano@gallerytosei.com
Tel: 075-585-5696 Fax: 075-585-5695